

# ”合併“実現に全力



横芝町長 伊藤 齊紀

新年明けましておめでとう  
ございます。輝かしい平成17  
年の新春を迎え、謹んでお慶  
び申し上げます。

昨年は大変災害の多い年  
で、集中豪雨や台風、地震等  
により、全国各地で大きな被  
害を受けました。特に、新潟  
県では、10月に発生した新潟  
中越地震により、阪神淡路大  
震災以来の大きな被害をこう

地域に避難勧告を発令し、避  
難所を開設するなど、近年に  
ない対応に迫られました。が、  
皆様方のご協力により、特に  
大きな被害もなく切り抜ける  
ことが出来ました。

さて、私も町長就任以来、  
今年で3年目を迎えますが、  
信条である「しっかりと聞いて、  
しっかりと実行」をモットーに、  
今まで以上に住民の皆様方の

声に耳をかたむけ、合併問題  
や中学校建設問題等の重要問  
題を中心に、全力で取り組ん  
で参りたいと存じます。

特に、昨年から取組中の光  
町との合併問題につきまして  
は、来年3月27日に合併する  
ことに決定しておりますので、  
今年、総仕上げの年を  
迎えます。合併特例法の期限

内である来年3月までに合併  
するためには、両町の議会の  
議決を得た上で、今年3月末  
日までに千葉県知事に申請す  
る必要がありますが、昨年5

月の法定合併協議会設立以  
来、本庁舎の位置や新町の名  
称等の基本4項目、1600  
項目に及ぶ事務事業の調整及  
び新町建設計画策定など重要  
事項の準備作業も順調に進ん  
でおります。

つきまして今年、まず、  
申請に必要な残りの作業を進  
め、何としても、本年3月末  
日までに、合併の申請ができ  
るようにしたいと思えます。

そして、現在も昼夜の別な  
く取り組み中ですが、これが  
一段落致しましたが、より一  
層大変な準備作業が待ち構え  
ておりますので、来年3月27  
日の合併の日を目指して、全

力で取組んで参りたいと存じ  
ます。

住民の皆様方もご承知の通  
り、急速に進む財政状況の悪  
化や少子高齢化社会に適切に  
対応していくためには、合併  
は避けられないもののです  
ので、合併実現のためにも、一  
層のご理解とご協力をお願い  
致します。

また、懸案の中学校建設問  
題につきましては、関係者の  
方々のご理解を頂き、昨年後  
半から用地取得交渉に着手し  
たほか、設計業者の選定等も  
進めておりますので、今年、  
用地の取りまとめを一段落さ  
せ、出来れば敷地の造成工事

にも着手したいと考えており  
ます。この他にも、基幹設計  
等の設計作業を進め、少しで  
も早く建設工事に着手できる  
ように、力を注いで参りたい  
と存じます。

この他にも、昨年から着手  
致しました空調機設置事業の  
対象外となる区域への空調機  
設置補助事業を始めとする航  
空機騒音対策関連事業の推進  
を始め、少子高齢化対策、制

度見直しの年を迎える介護保  
険事業、健康づくり対策、粟  
嶋橋の架け替えや幹線道路を

始めとする道路網の整備、加  
えて粟山川漁港の整備、役場  
組織機構の見直しや人件費削  
減等の行財政改革の推進。

そして、産業、福祉、教育  
の振興等、各方面にわたり積  
極的に推進し、来年以降に継  
続、或いは新規着手する事業  
等については、新町に引継い  
で参りたいと存じます。

合併特例法の期限が差し迫  
った中で、光町との合併準備  
を進めなければなりませんし、  
この機会を逃しますと、せつ  
かく合併しても国等による財  
政上の特別な支援を受けられ  
なくなり、今年、今年、今年、

前年にも増して合併最優先に  
ならざるを得ませんが、議会  
とともに将来に禍根を残さな  
い合併実現のために全力を傾  
注して参る所存でございます  
ので、昨年にも増して、より

一層のご支援、ご協力を賜り  
ますようお願い申し上げます。  
今年の干支は、酉ですが、  
鶏は十二支の中で唯一金運、  
財運に恵まれる動物だそうで  
すので、酉年にあやかりまし  
て、皆様方の益々のご繁栄と

ご健勝をご祈念申し上げます。  
年頭のご挨拶といたしま  
す。

# 年頭の